

マネジメントメッセージ

ネットワークの持つ 巨大な可能性を切り拓きます

インターネットという100年に一度の技術革新は、政治から産業、経済、暮らしに至るまで、あらゆる社会の仕組みを根底から変え続けています。しかし、その巨大な可能性は、いまだに全容を把握することは難しく、日々、技術革新が進み、想定を超える広がりを見せています。

1992年、IIJは日本で初めての国内インターネット接続事業者として創業し、以来、日本のインターネットのバイオニアとして技術面を中心にイニシアティブをとり続けてまいりました。インターネット接続事業で培った高い技術力と国内最大級のバックボーンネットワークをベースに、クラウドをはじめとするアウトソーシングサービス、WANサービス、システムインテグレーション等をトータルに提供するソリューションプロバイダーとして事業領域を拡大し、お客様のあらゆるネットワーク利用の要望にワンストップで応える企業グループとして成長を遂げました。

インターネットは「情報」と「通信」の技術基盤

を共にすることによって、世界のあらゆる仕組みを変えてしまう技術革新です。すべての情報がネット上の空間にあることで、その可能性は無限の広がりを持つことになります。ネットワークの高速化、プロセッシング（データ処理）の高機能化によって、クラウド・コンピューティング、IoT、AIといった技術が、コンセプトから具体的なサービスとして実用化されるようになってきました。コンセプトとしてのITが、具体的な形で、世界の仕組みと構造を変えてしまう新たな時代の始まりです。

このような大きな流れの中で、IIJグループは、持続的なイノベーションこそが新たな産業を創出できるのだという強い信念をもって事業を展開してまいりました。これからも、「高い品質と信頼性」という創業以来の基本方針のもと、お客様に新たな価値と利用形態を提案する革新的なサービスの提供を通じて、ネットワーク社会の発展に貢献してまいります。



インターネットを 真の社会インフラに

企業理念

- 技術革新によりネットワークインフラストラクチャーを発展させる
- ネットワーク社会を支える仕組み（ITサービス）を提供する
- 自己実現する職場の提供（多様な才能・価値観を有する人材が活躍できる場）

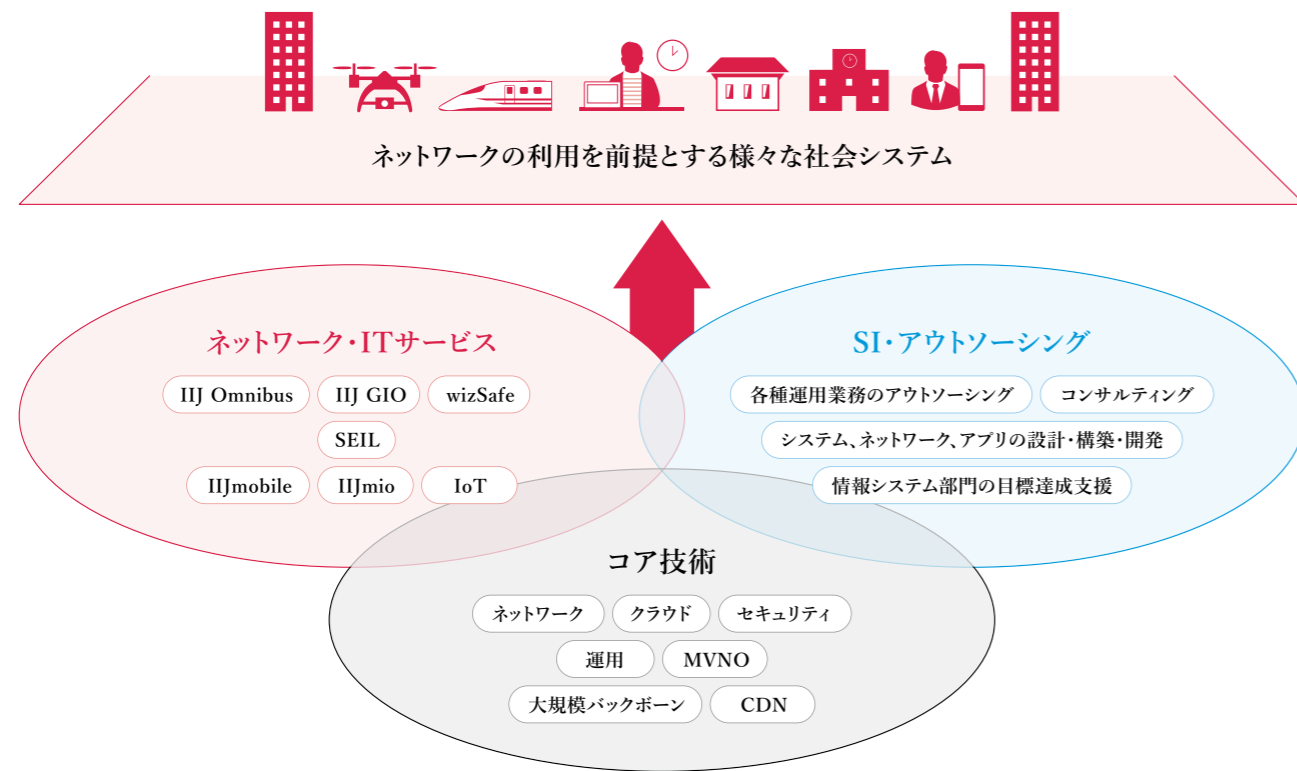
IIJの強み

技術力

たゆまぬ開発・研鑽で高め続けてきた
コア技術と、そこから生まれた
信頼のサービス群で社会を支える

IIJは創業以来、社会の需要を先取りし、革新的な技術を標準化して、多くのネットワークサービスを世の中に送り出してきました。また、システムインテグレーション(SI)や運用で得た知見を活かし、お客様に必要とされるITサービスを創り出してきました。ネットワーク、クラウド、セキュリティなどの、サービスを形作る根本的な仕組み(コア技術)のひとつひとつを、IIJは自ら

の手で納得できるものとして高めてきました。そして、サービス提供の現場で得た情報は即時に社内でも共有し、改善を繰り返してきました。こうして培ったコア技術とサービスで、IIJはネットワーク社会の基盤を支えています。そして、技術的な革新をたゆまず続けていくことが、私たちの社会の進歩を支え、推進していくことだと確信しています。

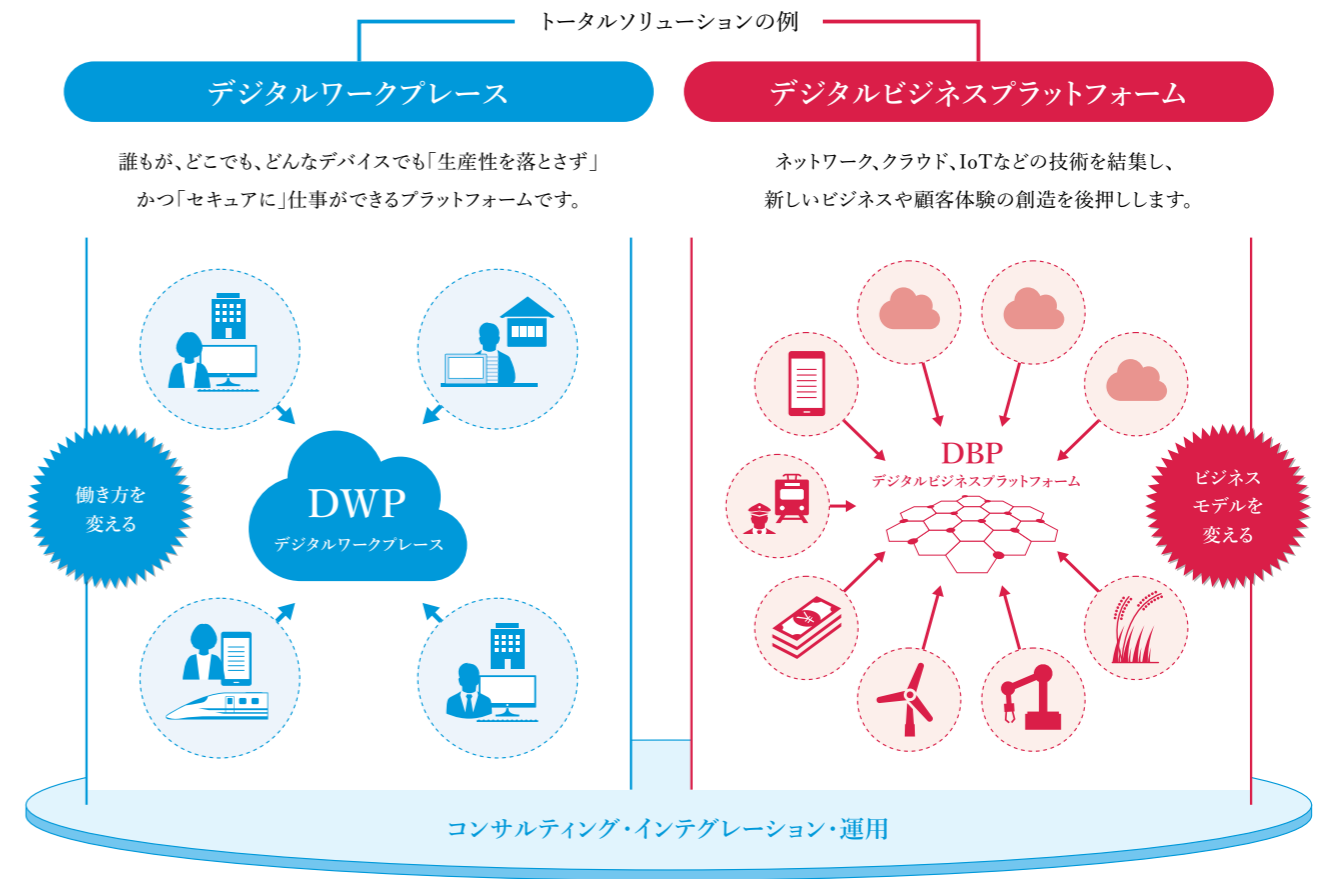


トータルソリューション

あらゆるビジネス・暮らしの
デジタルシフトをワンストップで実現

業界・業種・利用シーンを問わず、私たちのビジネスや暮らしを取り巻く環境では、急速なデジタルシフトが進んでいます。たとえばオフィス業務では、いつでもアクセスできて、かつ働く場所を問わないワークスタイルが、欠かせないものとなりました。農業・工業・輸送業などの現場では、IoTを活用した省力・省人化が進んでいます。教育、医療福祉、

暮らしといった領域でも、速やかな情報共有が不可欠で、ネットワークにつながっていることが前提となっています。私たちはこうした「デジタルシフトが進んだ世界」を支えるIT環境を、ワンストップで実現します。そして、デジタルシフトを快適かつ安全な状態で実現できる、高品質なトータルソリューションを、ワンストップで提供しています。



信頼性

業界をリードする、
多様な業種のお客様

IIJグループのサービスは、大手・中堅企業や官公庁を中心に約14,000社のお客様に導入され、その信頼性に高い評価をいただいています。

■ 業界トップ10企業へのサービス浸透率 (当社のサービス提供企業)※

100%
電機

100%
情報・通信

100%
機械

100%
精密機器

90%
銀行

90%
証券

70%
小売

90%
卸売

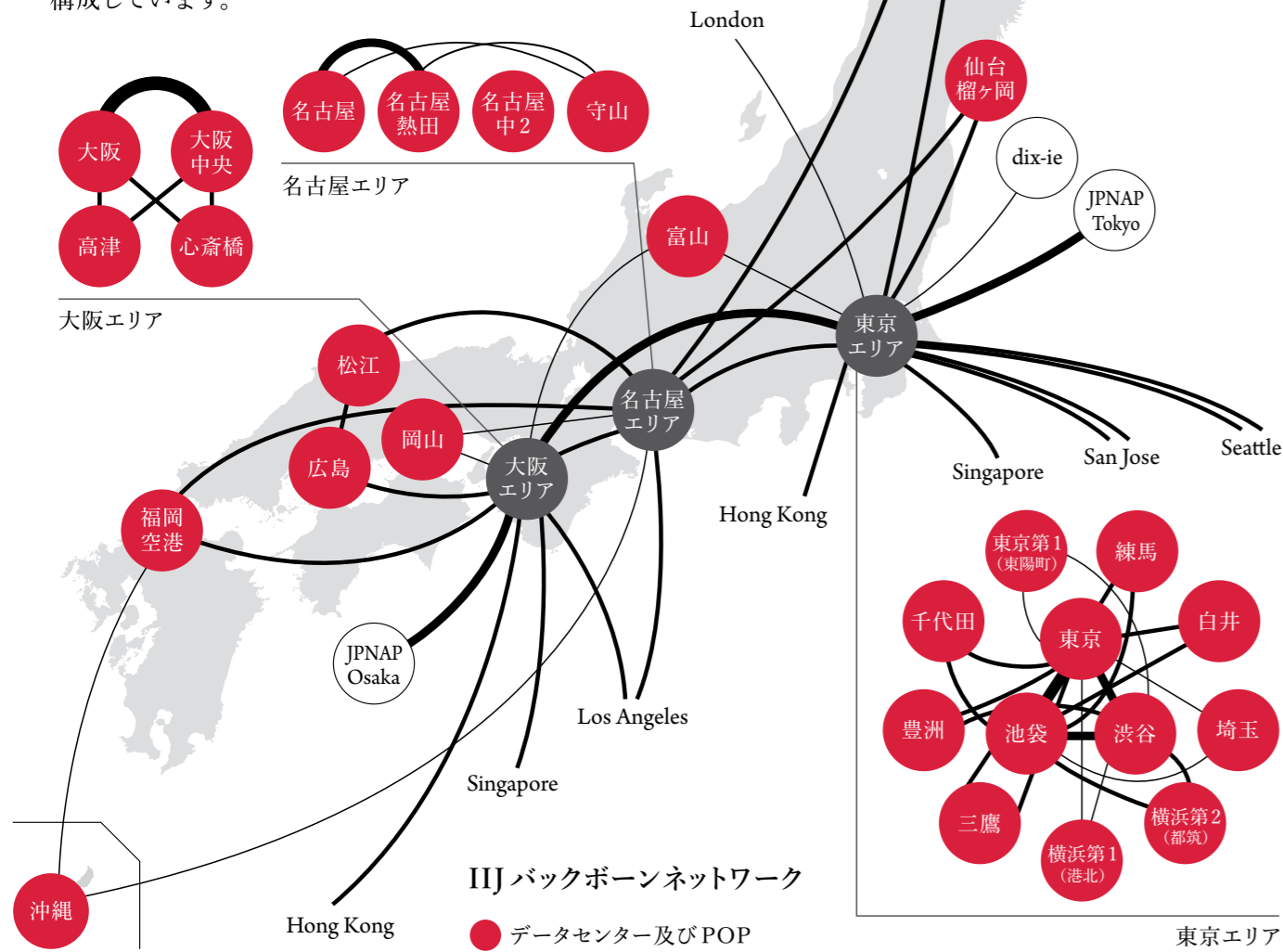
100%
建設

80%
保険

※業界ごとの売上高トップ10企業は、Yahoo!ファイナンス・売上高・全市場・デیلیーをもとにIIJにて作成。サービス浸透率は2022年度実績をもとに算出。顧客数約14,000社は2023年3月末時点の数値。

日本最大規模の バックボーン ネットワーク

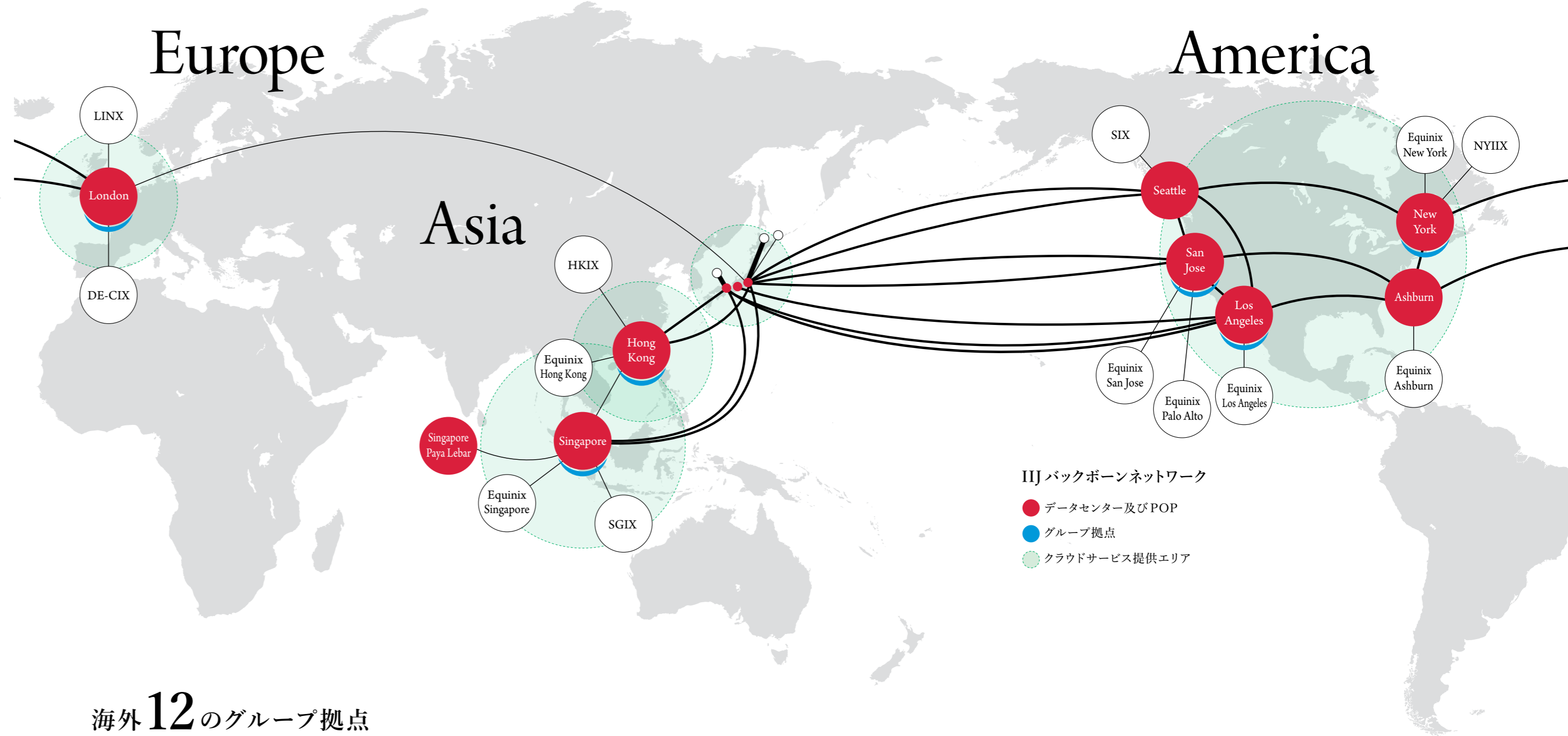
東京エリア、大阪エリア、名古屋エリアを中心とした国内多数のデータセンターとネットワークオペレーションセンター間を冗長化された大容量の回線で接続することで構成しています。



Japan

Europe

America



海外12のグループ拠点

世界の主要都市12拠点にて、海外に進出する日系企業や現地企業のネットワークやシステム構築・運用のニーズに対応し、高品質なクラウドサービスを提供することでサポートしています。今後、さらなるサポート体制の充実をはかるため、拠点とサービスを拡大していきます。

グループ拠点都市	ニューヨーク ロサンゼルス サンノゼ	ロンドン	デュッセルドルフ	上海	香港	シンガポール	バンコク	ジャカルタ	ハノイ	ベタリン・ジャヤ
現地法人社名	IIJ America Inc.	IIJ Europe Limited	IIJ Deuts chland Gmb H	艾杰(上海)通信 技術有限公司	IIJ Global Solutions Hong Kong Limited	IIJ Global Solutions Singapore Pte. Ltd. PTC SYSTEM (S) PTE LTD	IIJ Global Solutions (Thailand) Co., Ltd.	PT. IIJ Global Solutions Indonesia	IIJ Global Solutions Vietnam Company Limited	PTC SYSTEMS SDN. BHD.
展開する クラウドサービス	IIJ GIO US サービス	IIJ GIO EUサービス	IIJ GIO Chinaサービス		IIJ GIO Singapore サービス	Leap GIO Cloud	Biznet GIO Cloud	FPT HI GIO CLOUD		

信頼性の高いネットワークを実現するため、 設計、構築を繰り返し、つくりあげた実績

ネットワーク稼働率

99.9999%

総帯域

9,429 Gbps

IIJのバックボーンネットワークは、主要都市のデータセンターやネットワークオペレーションセンター間を、大容量のデータ転送が可能な高速デジタル回線でつないでいます。その稼働率は99.9999%。年間停止時間は、わずか30秒です。

バックボーンネットワークの増強を継続的に行うことで、お客様の快適なインターネット利用を実現しています。法人向けインターネット接続サービス契約総帯域は、2023年9月末時点において9,429Gbpsを誇ります。

徹底した冗長構成

独立系ISPであるIIJは、様々なキャリア回線を用いてバックボーンを構築するため、強い耐障害性を誇ります。キャリア回線やルート、構成機器はすべて冗長化。これにより、障害時にも瞬時に自動迂回できるシステムを実現しています。

世界中の主要ISPと直結

国内のISPやIXはもちろん、海外ではアメリカやアジア、ヨーロッパまで世界一周を実現しながら主要なISPと相互に接続。これにより、経路の短縮や障害時の情報共有などを可能にしています。

30年以上にわたる運用実績

商用インターネットサービスを1993年に国内で最初に開始して以来、トップレベルのIPエンジニア集団による技術力と運用ノウハウにより、多くのお客様のネットワークを支えています。

外気冷却を採用し、高い省エネ性を誇るデータセンター



松江データセンターパーク(松江DCP) 白井データセンターキャンパス(白井DCC)

2011年に松江DCP、2019年に白井DCCと、IIJではより効率的なDCの形を考え、自社開設を進めてきました。これらは、IT装置と建物をひとつのユニットとして運用するというコンセプトで設計され、柔軟かつ安価な設備構築、設計から施工までの体系化・省力化を実現しています。IIJは2030年度までに、DCの再エネ利用率を85%まで引き上げることを目標とし、自家発電や再エネ電力購入を開始しています。また、DCにおいて大部分を占める空調設備の消費電力を削減する外気冷却空調方式、リチウム蓄電池の活用などの省エネ化、電力利用効率の最適化を進めています。



エッジデータセンターソリューション 「DX edge」

DX、IoTの普及によるデータ量の増加、処理の高度化で、クラウドだけでなく現場での分散処理(エッジコンピューティング)も重要になります。IIJはエッジデータセンターソリューション「DX edge」を提供しています。DX edgeでは、コンテナ型データセンターや屋内外どこにでも設置可能なマイクロデータセンターを取り揃えており、お客さまはエッジコンピューティング環境や次世代のサーバールームを整備できます。本ソリューションはIIJが設計・構築から運用までワンストップで提供するため、運用リソースとコストの削減にもつながります。

■ ネットワーク

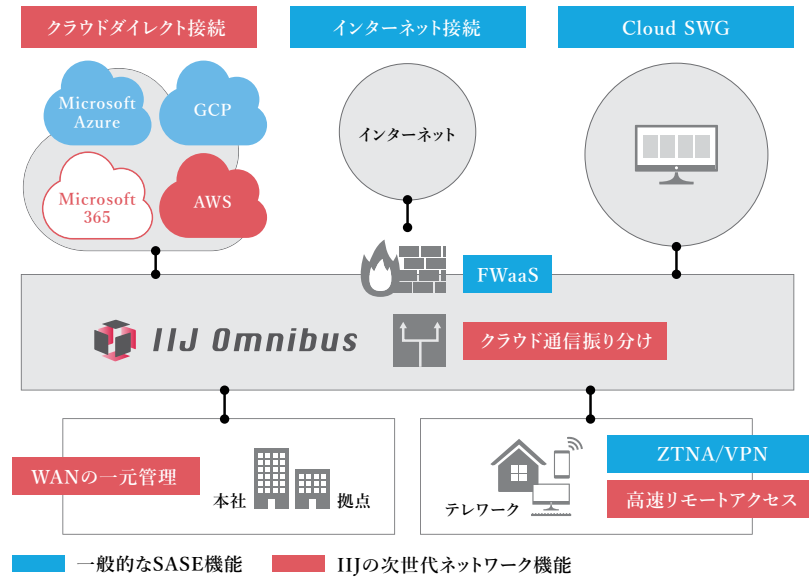
インターネット接続をはじめとする数々の国内・世界初のネットワーク関連サービスを、IIJは継続的に開発しマーケットを牽引しています。

IIJ Omnibusサービス



IIJ Omnibusサービスは、ネットワークの機能を仮想化し、オンデマンドでご提供するクラウド型のネットワークサービスです。SASEで提唱される主要機能に加えて、クラウド通信の最適化、SD-WAN、高速リモートアクセスなどの次世代ネットワーク機能を一元的にご提供します。

もっと詳しく
<https://www.ij.ad.jp/biz/omnibus/>



■ クラウド

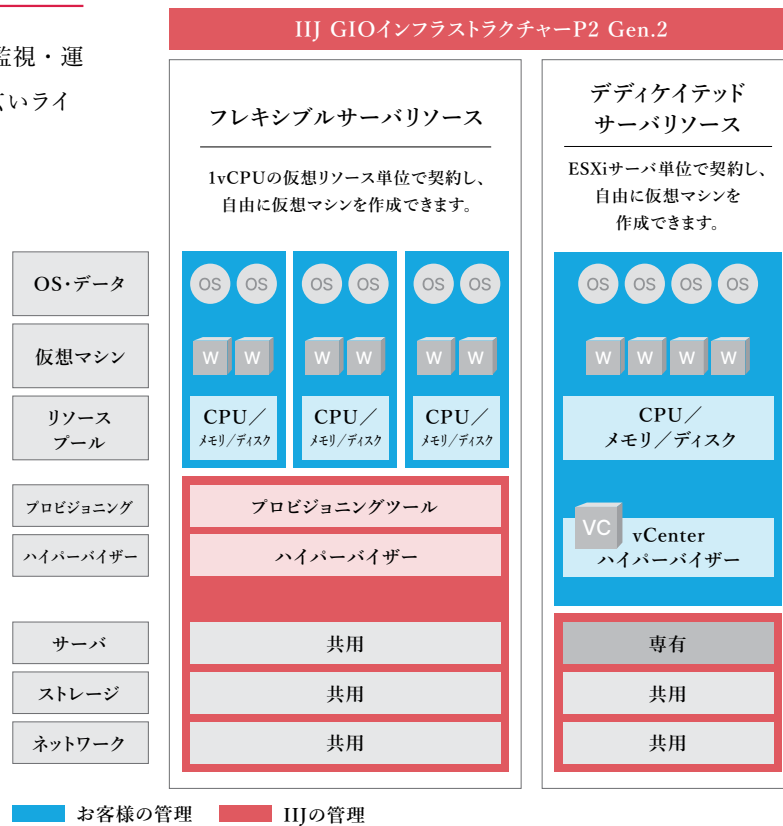
IaaS、クラウド間データ連携、ストレージ、監視・運用など、マルチクラウド利用を支援する幅広いライオンナップのサービスを提供しています。

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 Gen.2



IIJ GIOインフラストラクチャーP2 Gen.2は、IIJのオリジナルIaaSです。既存システムの設計思想をそのまま適用できるVMwareベースのホステッド・プライベートクラウド環境をご提供。パブリッククラウドの“手軽さ”とプライベートクラウドの“自由度”の両方のメリットを備え、オンプレミスからのクラウド移行を支援します。

もっと詳しく
<https://www.ij.ad.jp/biz/p2-gen2/>



実績

クラウドサービス売上
324.4億円

(2022年度実績)

あらゆる業種のエンタープライズのお客様を中心に、基幹系から情報系、オフィスITなど様々な用途でご利用いただけます。

世界に広がるIIJのクラウド

アメリカ・EU・中国・シンガポール



日本の品質を海外でも利用いただけます。クラウドサービス「IIJ GIO」及び現地ブランドのクラウドを世界各地で展開しています。

タイ インドネシア ベトナム



■ セキュリティ

目指すのはセキュリティが組み込まれたサービスの提供を通して、脅威を意識せずに、企業が本来の活動に専念し、安心して生活できる未来です。

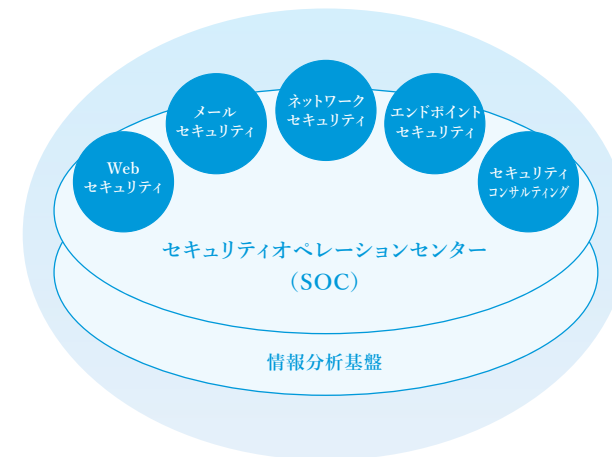
安全をあたりまえに



wizSafe(ウィズセーフ)は、お客様の安全を実現するためにIIJのセキュリティの取り組みを総称するブランドです。

トータルセキュリティ

急速に進化する脅威に対抗するために、内部システム、公開システム、ネットワーク、エンドポイントまで、マルチポイントでのセキュリティ対策が不可欠です。IIJは、統合運用という観点から、お客様に最適なセキュリティ対策を提案します。



セキュリティオペレーションセンター

24時間365日体制で膨大な情報から「迅速・正確に」リスクを検知・対処するために必要なシステムと人を最適に配置した施設です。

実績

セキュリティサービス売上
267.4億円

(SIを除く)(2022年度実績)

Mailセキュリティ
SecureMX

約284万
アカウント

Webセキュリティ
SecureWeb Gateway

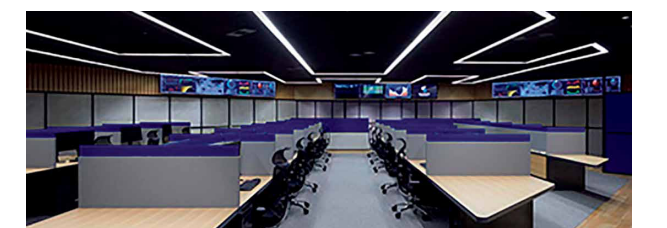
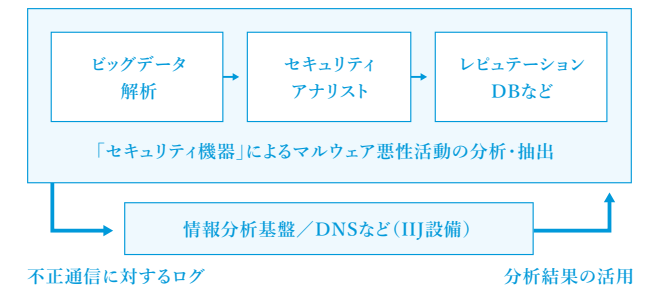
約123万
アカウント

もっと詳しく <https://www.ij.ad.jp/wizsafe/>

(2023年9月末)

情報分析基盤

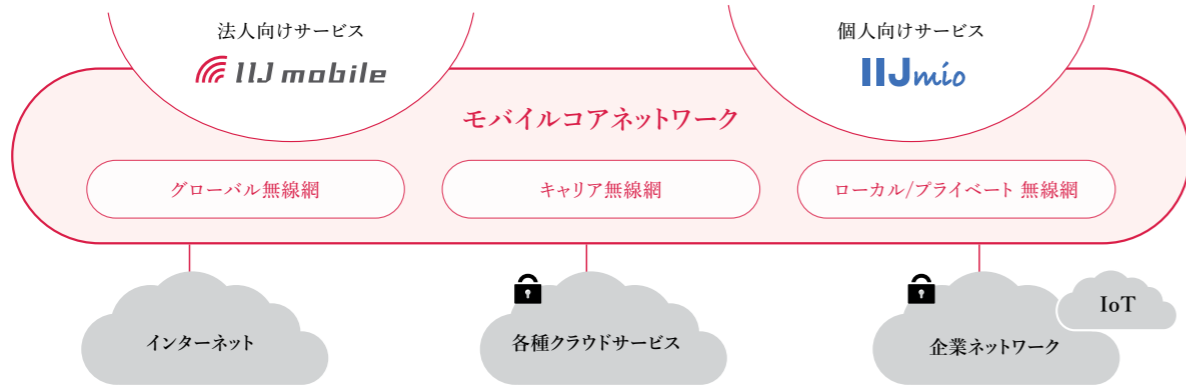
バックボーントラフィックやDNS情報、お客様に提供している各種サービスの膨大なログやイベント情報を収集し、分析。それにより、個別のサービスの運用監視では検出できなかった脅威や攻撃の兆候を見つけることができます。また、情報分析基盤に蓄積された情報はサービスにも活用しています。



■ モバイル

国内初のフルMVNOとして、テレワークからIoTまで幅広いニーズに応える独自のサービスを展開します。

フルMVNOが目指す世界



実績



(2023年9月末)

■ IoT

モバイルを中心に、閉域ネットワークやデバイスゲートウェイ、プラットフォームなど、IoTに最適なサービスとインテグレーションで、お客様のIoTビジネスをご支援します。

<p>産業IoT</p> <p>IJ産業IoTセキュアリモートマネジメント</p> <p>機器の監視や稼働状況の可視化等、産業IoTに必要なコンポーネントをワンストップで提供</p>	<p>農業IoT</p> <p>IJ水管理プラットフォーム for 水田</p> <p>低価格水田センサー MITSUHA「LP-01」と無線基地局をパッケージ化し、水田向けリモートセンシングサービスを実現</p>	<p>ホームIoT</p> <p>ネコリコホームプラス</p> <p>宅内に設置されたセンサーの測定値を収集し、LINEで結果を外出中の住人に通知</p>	<p>エネルギーIoT</p> <p>IJ高圧スマートメーターBルート活用サービス</p> <p>高圧スマートメーターから電力量等の計測値を取得し、デマンド監視やデータの可視化を実現</p>
---	---	---	---

IJ IoTサービス
(デバイス・ネットワーク管理のプラットフォーム)

■ 配信

日本最大級のIJバックボーンを活用した合弁会社JOCDNのプラットフォームによる配信と、IJネットワークソリューションを活用した映像伝送・集信ネットワーク、視聴分析・品質管理・広告挿入などの機能までトータルでご提供いたします。

配信

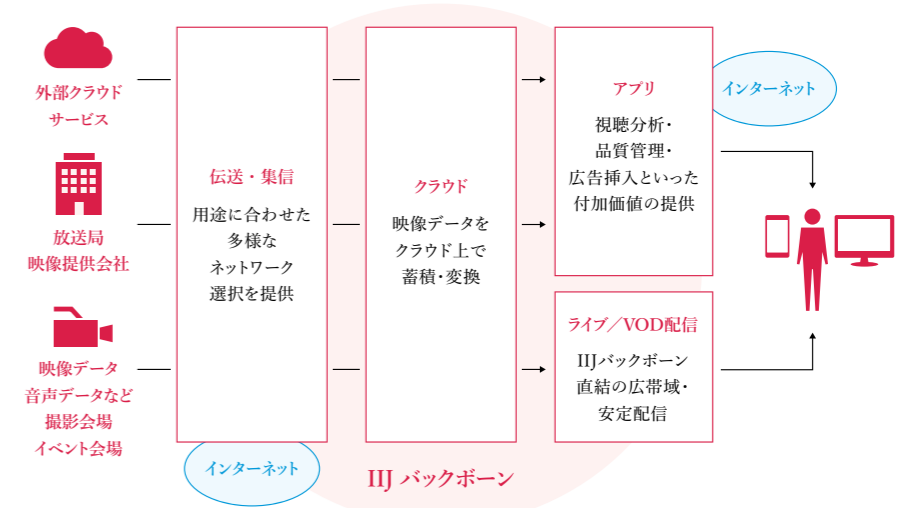
IJバックボーンと直結したJOCDNの配信プラットフォームより日本国内での広帯域・安定配信を実現

伝送・集信

ISPならではのネットワークソリューションを活かし、最適な映像伝送・集信ネットワークを提供

アプリ

視聴分析・品質管理・広告挿入等、映像配信の収益に貢献する機能を提供



■ ヘルスケア

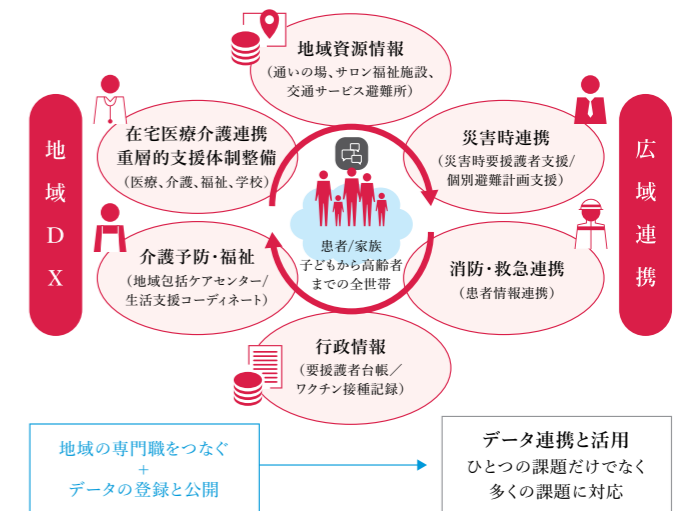
多職種連携のコミュニケーション基盤と医療介護福祉のデータ連携をもとに地域DXを推進し、様々な暮らしの場面で地域課題に役立っています。

IJ電子@連絡帳サービス

IJは「地域の暮らしを支えるプラットフォーム」の構築を目指し、名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 先端医療・臨床研究支援センターと共同で研究を進めてきました。

「IJ電子@連絡帳サービス」は、自治体、医師、訪問看護師、ケアマネジャー、訪問介護士など様々な職種の専門職からなる「地域包括ケアシステム」や「重層的支援体制」を支える、クラウド上のコミュニケーションプラットフォームです。

患者・家族と専門職が連携する「このこーと」、行政の台帳情報と専門職の情報を救急隊員に提供可能な「救急情報連携」、有事の際に要援護者の情報を地図上で連携する「災害時連携」、「介護認定審査会のオンライン対応」などのオプションを数多く提供。地域に合わせた課題解決を全世代に向けて支援しています。



■ プライバシー保護対応

プライバシー保護対応は、DX時代における企業のアキレス腱です。

EUのGDPR、日本の個人情報保護法、電気通信事業法など、世界中で規制が強化されるなか、企業には、情報漏えい等のインシデントを防いだり、個人情報の取り扱いに関する適切な説明を行う義務があります。

コンサルティング・アウトソーシング

サービス、業務等の設計段階から、世界各国のプライバシー保護規制に合わせた法廷文書対応やITセキュリティ対応についてアドバイスします。また、DPO/CPO支援等のアウトソーシングサービスも充実しています。

クッキーバナー導入支援

グローバルでのCookie規制対応を、デジタルマーケティングとのバランスを取りながらコンプライアンス、IT、企業倫理の観点で支援します。

会員制ポータルサイト「BizRis」

日本語で海外の規制・執行事例等ニュースや実務で使えるテンプレート類、アドバイス等をご提供するポータルサイトです。
<https://portal.bizrisk.ij.jp>



■ インターネット技術の発展に向けた活動

研究と情報発信で未来の技術を創る

IIJグループでは、研究開発や講演、レポートなどを通じた情報発信により、だれでも、快適で、安全に使えるインターネットの実現を推進しています。

新技術の研究開発

IIJの技術研究所は、次世代のインターネットを形成するための新技術開発、IIJグループならびにインターネットコミュニティとの技術連携、イノベーションやコラボレーションを牽引する人材の育成を行っています。

情報発信による技術の発展

日頃の活動を通じて得たインターネットの利活用に関する技術的な知見や成果を、セミナーや技術レポート、ブログで公開しています。技術の発展に寄与する団体への参加も積極的に行っています。



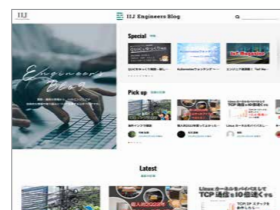
IIJ Techチャンネル

IIJのエンジニアがインターネットにまつわる技術的な情報や取り組みを、動画で紹介しています。
もっと詳しく
<https://youtube.com/playlist?list=PLTKODctBx8g8JgiuY6DZiryJZTwPEdk4K>



Internet Infrastructure Review (IIR)

インターネットの基盤技術に関する最新の技術動向や、セキュリティ情報を発信する季刊の技術レポートです。
もっと詳しく
<https://www.iiij.ad.jp/dev/report/iir/>



IIJ Engineers Blog

開発・運用の現場から、IIJのエンジニアが技術的な情報や取り組みについて執筆する公式ブログです。
もっと詳しく
<https://eng-blog.iiij.ad.jp/>



IIJアカデミー

未来のネットワーク社会を担うトップエンジニア育成のため、IIJ創業30周年を記念して立ち上げました。IIJが創業以来培ってきたインターネットサービス開発・運用の知見をベースに、実践的な知識・スキルを習得できる学びの場を提供し、これからのデジタル社会の発展を支える高度な技術をもつIT人材の育成を目指します。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/iiacademy/>



wizSafe Security Signal

IIJが収集・観測した情報をもとにインターネット上の脅威動向や新たな攻撃手法などの情報を掲載しています。
もっと詳しく
<https://wizsafe.iiij.ad.jp/>

■ サステナビリティ

持続可能な社会の実現に向け、技術革新の創出を通し、環境問題をはじめとする課題の解決に貢献していきます。



3つの重要課題とそれに紐づく8つの取り組みテーマを特定し、事業活動に取り組んでいます。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/sustainability/>

■ 文化活動への支援

社会の一員として、人々の心に潤いを与え社会を豊かにする芸術・文化活動への支援を行っています。



Photo : Monika_Rittershau

ベルリン・フィルへのストリーミング技術の支援、東京・春・音楽祭への協賛、TWILIGHT CONCERTの開催など。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/sustainability/sca/>

■ 品質保証

安心・安全を提供するために

品質

サービスを安心してご利用いただくために、SLA(品質保証制度)や外部機関のセキュリティ認証を取得するなどの取り組みを行っています。

サービス品質保証制度

IIJは1999年に日本で初めてSLA(Service Level Agreement)を開始しました。各評価項目について保証値を提示することでサービスの品質を客観的指標によって保証しています。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/svcsol/sla/>

インターネット接続サービスなど

可用性 当社との接続が常に利用可能	遅延時間 国内バックボーン全体の月あたり平均往復遅延時間25ms以下
パケット損失率 国内バックボーン全体の月あたり平均パケット損失率0.1%以下	障害通知 障害を検知後、30分以内にお客様の指定する連絡先に通知

クラウドサービス

稼働率 仮想サーバの稼働率 99.99%以上

基準・認証制度への取り組み

IIJはお客様に安心してサービスをご利用いただくため、外部機関の認証制度などを取得しています。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/svcsol/certificate/>

クラウドサービス

ISMAP(政府情報システムのためのセキュリティ評価制度)
対象: IIJ GIOインフラストラクチャーP2 Gen.2

SOC1・SOC2報告書
対象: IIJ GIOインフラストラクチャーP2 Gen.2 ほか

クラウドセキュリティ認証(ISO/IEC 27017:2015)
対象: IIJ GIOインフラストラクチャーP2 Gen.2 ほか

セキュリティサービス

クラウドセキュリティ認証(ISO/IEC 27017:2015)
対象: IIJ DDoSプロテクションサービス ほか

ITサービスマネジメントシステム認証(ISO/IEC 20000-1:2018)
対象: IIJ C-SOCサービス ほか

情報セキュリティサービス基準
対象: IIJセキュリティ診断ソリューション ほか

ネットワーク関連サービス

クラウドセキュリティ認証(ISO/IEC 27017:2015)
対象: IIJクラウドプロキシサービス ほか

データセンターサービス

環境マネジメントシステム認証(ISO14001:2015)
対象: 松江データセンターパーク ほか

サポート

ネットワーク、サーバ、ストレージにまつわる専門のエンジニアが24時間365日体制でサービスホストを監視・運用。システム障害が発生した場合、迅速かつ確実な復旧を行い、停止時間を最小限にとどめます。

組織運営

情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)やプライバシーマークなど、第三者機関による認証の取得に努めています。

情報セキュリティ基本方針

すべての社員が、情報セキュリティへの取り組みの規範となる「情報セキュリティ基本方針」に従い、倫理観を持って業務に携わり、組織のかつ継続的な組織運営に取り組むことを宣言いたします。

もっと詳しく <https://www.iiij.ad.jp/securitypolicy/>

組織運営における認証取得

情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) IS 512641 / ISO 27001	品質マネジメントシステム (QMS) FS 738021 / ISO 9001	個人情報保護 21000039
BCR(拘束的企業準則) 2021年8月5日付 LDI NRWより承認取得	APEC CBPR (Cross Border Privacy Rules: 越境プライバシールール) 2022年9月15日 認証取得	

■ グループ会社一覧

プロバイダー事業から各種アウトソーシング、
ネットワーク・システム・インテグレーションなど、ネットワークに関するサービス全般を提供いたします

主な連結子会社

2023年4月現在



株式会社IIJエンジニアリング

ネットワークの運用管理、テクニカルサポート、コールセンターなどのアウトソーシング受託
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館15F
Tel : 03-5205-4000 E-mail : info@ij-engineering.co.jp URL : <https://www.ij-engineering.co.jp/>



株式会社IIJグローバルソリューションズ

WANサービスの提供をはじめとする、国内ネットワーク・アウトソーシングサービス関連事業
及び国際ネットワーク関連サービスを提供
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
Tel : 03-6777-5700 E-mail : info@ijglobal.co.jp URL : <https://www.ijglobal.co.jp/>



株式会社IIJプロテック

法人向けのシステム運用、サービスサポート業務を中心に幅広くアウトソーシング事業を展開
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
Tel : 03-5205-6766 E-mail : info@ij-protech.co.jp URL : <https://ij-protech.co.jp>



株式会社トラストネットワークス

金融決済サービス(ATM運用サービスなど)の企画・運営
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
Tel : 03-5205-6490 E-mail : info@trust-networks.com URL : <http://www.trust-networks.com/>



ネットチャート株式会社

LAN関連を中心としたネットワーク構築事業
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-10 YS新横浜ビル8F
Tel : 045-476-1411 E-mail : info@ncj.co.jp URL : <https://www.ncj.co.jp/>



IIJ America Inc.

米国におけるISP事業及び当社の米国インターネットバックボーン網の構築と運用
55 East 59th Street, Suite 18C, New York, NY 10022, U.S.A.
Tel : 1-212-440-8080 E-mail : info@ij-america.com URL : <https://www.ijamerica.com/>



IIJ Europe Limited

高品質なサービスと付加価値の高いSIの提供を通じ、欧州に拠点を持つ日系企業のIT導入を支援
1st Floor 80 Cheapside London EC2V 6EE, U.K.
Tel : +44 (0)20 7072 2700 E-mail : info@eu.ij.com URL : <https://uk.ij.com/jp>



IIJ Global Solutions Singapore Pte. Ltd.

シンガポールにおけるインターネット接続サービス、ネットワークやシステムの構築・運用保守、クラウドサービスの提供等
1 Commonwealth Lane, #07-12 One Commonwealth, Singapore 149544
Tel : +65-6773-6903 E-mail : sales@ap.ij.com URL : <https://www.ij.ad.jp/global/singapore/>



PTC SYSTEM (S) PTE LTD

主としてシンガポールにおいて、ストレージ・サーバー関連のシステム構築を中心としたソリューションを提供
Jackson Design Hub 29 Tai Seng Street #04-01 Singapore
Tel : +65-6282-0255 E-mail : sales@ptcsys.com URL : <https://ptcsys.com/>



艾杰(上海)通信技術有限公司

中国におけるネットワークやシステムの構築・運用保守、クラウドサービスの提供等
邮编200031 上海市徐匯区淮海中路1045号淮海國際廣場4202-4203室
Tel : +86-21-8026-1899 E-mail : gschina-sales@ijgschina.com URL : <https://cn.ij.com/cn>

持分法適用関連会社



インターネットマルチフィード株式会社

インターネット相互接続(IX)サービス、IPv6ローミングサービスなどを提供
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-6-2 アーバンネット神田ビル10F
Tel : 03-6262-0940 E-mail : info@mfeed.ad.jp URL : <https://www.mfeed.ad.jp/>



JOCDN株式会社

動画配信のためのCDN(Content Delivery Network)サービスを提供
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
Tel : 03-5205-6586 E-mail : info@jocdn.co.jp URL : <http://www.jocdn.co.jp/>



株式会社ディーカレットホールディングス

デジタル通貨の取引・決済を行う金融サービス事業を展開
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
URL : <https://www.decurret-dcp.com>



株式会社トリニティ

ASP型のポイント管理システムの提供 〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
Tel : 03-5205-6486 URL : <https://www.3inc.jp/>

■ 会社情報

会社概要

2023年9月30日現在

名称	株式会社インターネットイニシアティブ Internet Initiative Japan Inc.
本社所在地	〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム Tel : 03-5205-6500 E-mail : info@ij.ad.jp URL : https://www.ij.ad.jp/
設立年月日	1992年12月3日
資本金	25,562百万円
従業員数	連結 4,750人 単体 2,666人
事業内容	インターネット接続サービス、WANサービス及びネットワーク関連サービスの提供、 ネットワーク・システムの構築・運用保守、通信機器の開発及び販売
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場（2022年4月4日移行、証券コード：3774）
主要株主	日本電信電話株式会社／エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、KDDI株式会社、 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、鈴木 幸一
主要取引銀行	三井住友銀行 みずほ銀行 三菱UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行

連結業績概況(国際財務報告基準(IFRS))

2023年3月期

売上収益	2,527.1億円
営業利益	272.2億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	188.4億円

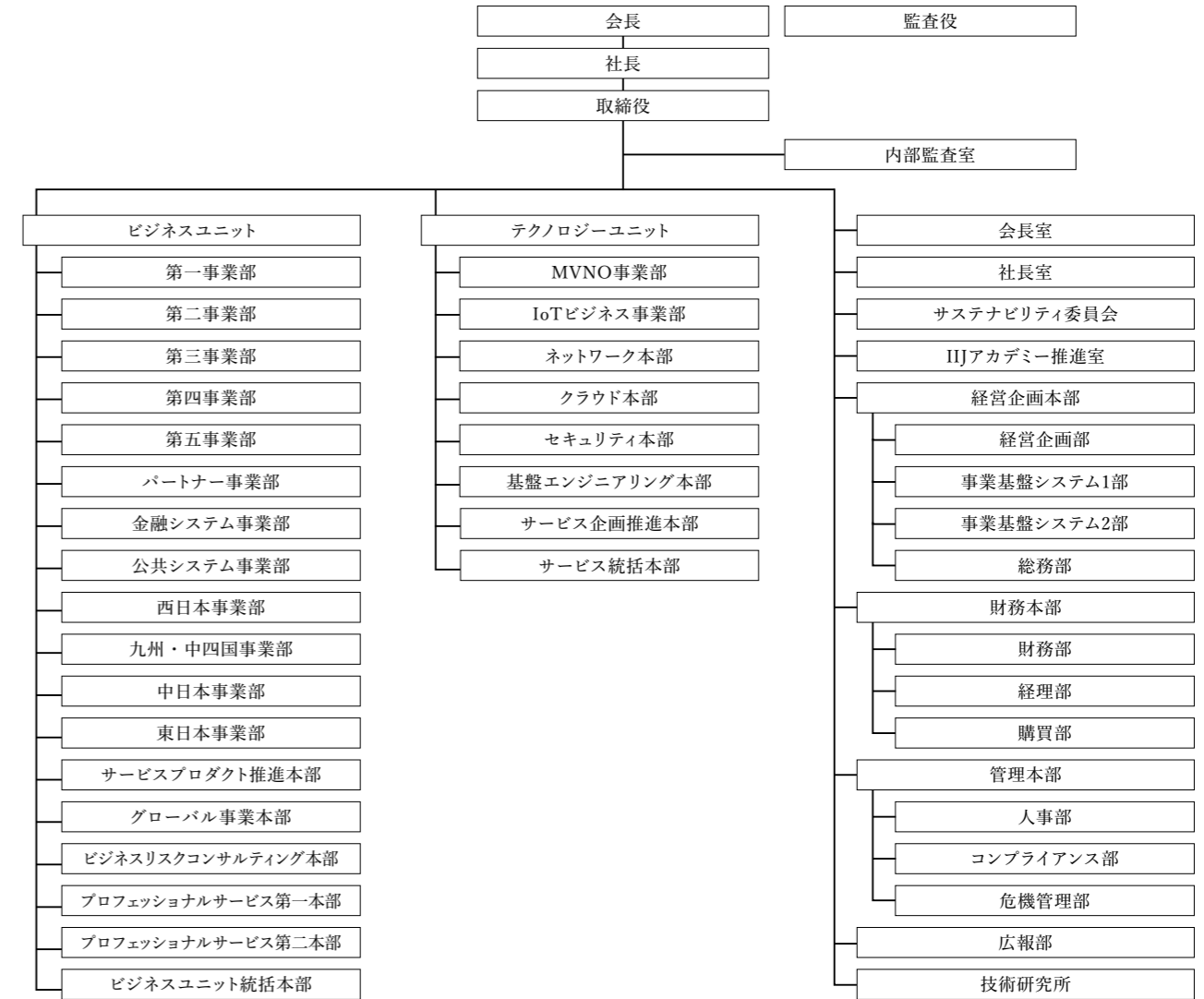
役員

2024年4月1日現在

取締役／監査役	代表取締役	鈴木 幸一 勝 栄二郎	(*)1 独立社外取締役 (*2) 社外監査役
	取締役	村林 聡 谷脇 康彦 北村 公一 渡井 昭久 島上 純一 川島 忠司 米山 直志 塚本 隆史(非常勤)*1 佃 和夫(非常勤)*1 岩間 陽一郎(非常勤)*1 岡本 厚(非常勤)*1 鶴巢 香穂利(非常勤)*1	
	監査役	大平 和宏*2 田中 正子 道下 崇(非常勤)*2 内山 晃一(非常勤)*2	
執行役員	会長執行役員	鈴木 幸一(Co-CEO)	
	社長執行役員	勝 栄二郎(Co-CEO & COO)	(*3) CISO: Chief Information Security Officer, CRO: Chief Risk Officer, CPO: Chief Privacy Officer
	副社長執行役員	村林 聡 谷脇 康彦	
	専務執行役員	北村 公一 渡井 昭久(CFO) 島上 純一(CTO) 川島 忠司 米山 直志(CIO)	
	常務執行役員	鯉坂 慎 山井 美和 丸山 孝一 立久井 正和 沖田 誠司 墨矢 亮(CISO, CRO, CPO)*3 大西 丈則 矢吹 重雄 荒木 健 城之内 肇	
	執行役員	川又 正実 井手 隆裕 染谷 直 日山 孝彦 川上 かをり 白崎 博生 波多野 剛 齋藤 衛	

組織体制

2023年4月1日現在



支社／支店／営業所

関西支社	〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜4-7-28 住友ビルディング第2号館 Tel: 06-7638-1400 Fax: 06-7638-1401
名古屋支社	〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビルディング 本館4F Tel: 052-589-5011 Fax: 052-589-5012
九州支社	〒812-0039 福岡県福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE Tel: 092-263-8080 Fax: 092-263-8100
札幌支店	〒060-0004 北海道札幌市中央区北四条西4-1 伊藤・加藤ビル5F Tel: 011-218-3311 Fax: 011-218-3312
東北支店	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア15F Tel: 022-216-5650 Fax: 022-216-5651
横浜支店	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-10 YS新横浜ビル8F
北信越支店	〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5 タワー111 10F Tel: 076-443-2605 Fax: 076-443-2606
中四国支店	〒730-0022 広島県広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 5F Tel: 082-543-6581 Fax: 082-543-6582
沖縄支店	〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル Tel: 098-941-0033 Fax: 098-941-0034
新潟営業所	〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口1-1-54 日生南笹口ビル7F Tel: 025-244-8060
豊田営業所	〒471-0025 愛知県豊田市西町4-25-13 フジカケ鐵鋼ビル5F Tel: 0565-36-4985

■ 沿革 日本のインターネットは、IIJと共に始まり、発展してきました

サービスの歴史

■ 1993.11

インターネット接続サービスを開始

国内初

インターネットの商用接続サービスを国内で初めて開始しました。それまで、一部の大学や研究機関に限定されていたインターネットの利用が、これを機に一般の企業や官公庁などに拡大していきました。

■ 1994.5

ダイヤルアップIPサービスを開始

国内初

電話回線とモデムでインターネットにつないでいたときに利用された接続方式。現在でも使用されている技術です。

■ 1994.11

ファイアウォールサービスを開始

国内初

インターネットの普及にともなったセキュリティ上の脅威の増大を背景に開始。現在は当然のように利用されているセキュリティ機能です。

■ 1996.12

個人向けサービス「IIJ4U」の提供を開始。

■ 1997.11

米国でISP事業を開始。

国内初

■ 1998.4

IPマルチキャスト配信サービスを開始。

国内初

■ 1998.8

企業向けアクセスルータ「SEIL(ザイル)」の開発・販売を開始。

■ 1999.6

サービス品質保証制度(SLA)を導入

国内初

インターネット接続サービスの品質を、お客様に保証する制度を導入しました。

■ 1999.8

IPv6の商用実験サービス(トンネリング型)を開始

国内初

IPv4の枯渇問題にいち早く取り組み、IPv6の通信を行う仕組みを開発しました。

■ 2000.2

クラウドサービスの先駆けとなる「iBPS」を開始。

■ 2001.5

JPNAPサービスを開始。(インターネットマルチフィード株式会社)

■ 2001.9

個人向けサービス「IIJmio(ミオ)」の提供を開始。

■ 2001.11

IPv6/IPv4デュアルスタックサービスを開始。

国内初

■ 2003.2

独自開発ルータSEIL(ザイル)をコントロールするシステム「IIJ SMF」(SEIL Management Framework)を開発。(特許番号：特許第3774433号)

■ 2007.8

「SMF-LAN」に関する特許権を取得。(特許番号：特許第3996922号)

■ 2008.1

モバイル通信サービス「IIJモバイル」を開始

通信キャリアから無線通信の設備を借り受け、独自の付加価値とともにサービスを提供するMVNO事業を開始しました。

■ 2009.7

中小企業向けサービスブランド「LaIT(ライト)」を開始。

■ 2009.12

システムクラウドサービス「IIJ GIO(ジオ)」を開始

2000年に開始した「iBPS」で培ったノウハウをもとにクラウドサービスの提供を開始しました。

■ 2011.4

松江データセンターパークを開設

国内初

外気冷却コンテナユニットによるデータセンター。クラウドサービス「IIJ GIO」の省電力なファシリティとして利用を開始しました。

■ 2012.3

米国でクラウドサービスを提供開始。

■ 2012.8

コンテナ型データセンターモジュールに関する特許権を取得。(特許番号：特許第5064538号)

■ 2013.1

中国でクラウドサービスを提供開始。

■ 2013.4

バックボーンネットワークを欧州へ拡張し、世界一周して接続。

■ 2014.3

シンガポールでクラウドサービスを提供開始。

■ 2015.4

DSD5.6MHzハイレゾ音源によるライブ・ストリーミング公開実験に成功。

世界初

■ 2015.5

インドネシアでクラウドサービス「Biznet GIO Cloud」を開始。

■ 2015.9

ネットワーククラウドサービス「IIJ Omnibus(オムニバス)」を開始

ネットワークとネットワーク機能の仮想化を実現するクラウドサービスの提供を開始しました。

■ 2016.10

タイでクラウドサービス「Leap GIO Cloud」を開始。

■ 2017.4

ベトナムでクラウドサービス「FPT HI GIO CLOUD」を開始。

■ 2018.3

フルMVNOのサービスを提供開始

国内初

■ 2019.3

4K映像・ハイレゾ音源のインターネット・ライブ・ストリーミング配信に成功

世界初

■ 2019.5

白井データセンターキャンパスを開設。

■ 2019.7

eSIM対応のデータ通信サービスを開始。

国内初

■ 2020.11

5G スタンドアロン方式のeSIMを開発。

国内初

■ 2022.9

自社開発のSASE「IIJセキュアアクセスサービス」を開始。

→ 1992

■ 1992.12

(株)インターネットイニシアティブ企画として設立。

■ 1992.12

Internet Societyに設立メンバーとして参加。

■ 1993.5

(株)インターネットイニシアティブ(IIJ)に社名を変更。

■ 1994.2

特別第二種電気通信事業者に登録。

■ 1995.1

動画配信サービスの提供を行う(株)アイアイジェイメディアコミュニケーションズを設立(2005年にIIJに吸収合併)。

■ 1995.11

アジア太平洋地域の国際バックボーン構築を行う(株)アジア・インターネット・ホールディングを設立(2005年にIIJに吸収合併)。

■ 1996.3

米国におけるISP事業を行うIIJ America Inc.を設立。

■ 1996.11

SIやシステムアウトソーシング事業を行う(株)アイアイジェイテクノロジーを設立(2010年にIIJに吸収合併)。

■ 1997.9

NTTグループなどと共同で、IXサービスを提供するインターネットマルチフィード(株)を設立。

■ 1998.2

テクニカルサポートやアウトソーシングサービス事業などを行う(株)ネットケアを設立。

■ 1998.4

次世代のインターネット技術を研究開発するIIJ技術研究所を設立。

■ 1998.10

広域LANサービスを提供する(株)クロスウェイコミュニケーションズを設立(2003年12月に第三者へ営業譲渡)。

国内初

■ 1999.8

米国ナスダック市場にて株式公開(2019年4月 上場廃止)

■ 2005.2

欧州最大のIX事業者団体“Euro-IX”に参画(インターネットマルチフィード(株))。

国内初

■ 2005.12

東京証券取引所マザーズにて株式公開。

■ 2006.2

コナミ(株)と共同で、デジタルエンタテインメント事業でのシステム業務を行う(株)インターネットレポリューションを設立。(2022年3月に(株)コナミデジタルエンタテインメントへ営業譲渡)

■ 2006.8

LAN関連のネットワーク構築事業を行うネットチャート(株)を設立。

■ 2006.12

東京証券取引所市場第一部へ上場。

■ 2007.6

個人向けISP事業を行う(株)ハイホーを子会社化(2017年12月に第三者へ営業譲渡)。

■ 2007.7

金融決済サービスの企画運営を行う(株)トラストネットワークスを設立。

■ 2007.7

ポイント管理サービスをASP提供するタイヘイコンピュータ(株)へ出資。

■ 2008.6

IIJ技術研究所を拡大し、(株)IIJイノベーションインスティテュートを設立(2022年4月にIIJに吸収合併)

■ 2010.9

国内及び国際ネットワーク関連サービスを提供する(株)IIJグローバルソリューションズを設立。

■ 2011.5

タイヘイコンピュータ(株)を(株)トリニティに社名変更。

■ 2012.1

中国に現地法人を設立(IIJグローバルソリューションズ)。

■ 2012.4

海外におけるSI事業を行う(株)IIJエクスレイヤを設立(2014年にIIJに吸収合併)。

■ 2012.4

ネットワークの仮想化技術の研究開発を行う(株)ストラトスフィアを設立(2015年7月にIIJとACCESSに事業を継承し、解散)。

■ 2012.7

タイに現地法人を設立(IIJグローバルソリューションズ)。

■ 2013.4

IIJエクスレイヤの英国法人をIIJ Europe Limitedに社名変更。

■ 2014.10

(株)ネットケアを(株)IIJエンジニアリングに社名変更。

■ 2014.12

システム開発や運用、アウトソーシング事業を行う(株)竜巧社ネットウエアを子会社化。

■ 2015.1

インドネシアにBiznet Networksと合併会社を設立。

■ 2016.2

タイにTCC Technologyと合併会社を設立。

■ 2016.11

ベトナムに現地法人を設立。

■ 2016.12

日本テレビ放送網(株)と動画配信サービスの提供を行う合併会社JOCND(株)を設立。

■ 2018.1

デジタル通貨の取引・決済を担う(株)ディーカレットを国内有力企業各社との合併会社として設立。

■ 2020.1

(株)竜巧社ネットウエアを(株)IIJプロテックに社名変更。

■ 2021.4

シンガポールのSI企業、PTC SYSTEM (S) PTE LTDを子会社化。

■ 2021.8

クラウド事業者(IaaS)として欧州の監督機関より「拘束的企業準則(BCR)」の承認取得。

世界初

■ 2022.4

東京証券取引所プライム市場に移行(証券コード：3774)

■ 2022.9

クラウド事業者(IaaS)として、APEC CBPR(越境プライバシールール)の認証を取得。

■ 2022.12

IIJ、創立30周年。記念事業として「IIJアカデミー」を開設。

→ 2024

IIJグループの歩み